

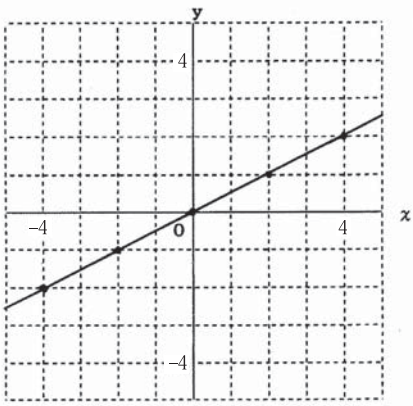
学習状況調査 中学校第2学年 国語 採点基準

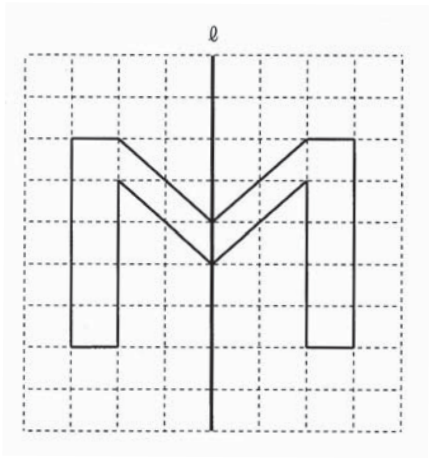
問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	一	コンビニエンスストア	「コンビニ」も正答とする。 銀行を加えたものは不可。
	二	(情報の内容を自分自身で判断し、) 真実を見極める力	同義も正答とする。
	三	ア	
2	①	くわえて	すべて仮名でないものは不可。
	②	うしなう	すべて仮名でないものは不可。
3	一	ア 質素	
		イ そな (えて)	
		ウ 捨 (てて)	
	二	イ	
	三	イ	
	四	ウ	
	五	小学生たちは	一文節でないものは不可。
	六	(例) おなかか痛くなり、母にしかられるから。	「冷たいものを食べるとおなかをこわすから。」も正答とする。
	七	三人の子ども	「小さい人たち」も正答とする。 「子どもの幽霊」は不可。
八	(例) アイスキャンデーを地面に置いておくこと。	同義も正答とする。	
九	エ		
4	一	ア そうなん	
		イ たくわ (え)	
		ウ 要因	
	二	エ	
	三	塩分	
	四	ウ	
	五	ア	
	六	ウ	
	七	J	
八	ア 排せつ	両方できて正解とする。	
	イ 老廃物		
九	エ		
5		(例は省略)	以下の条件をすべて満たして正答とする。 ①100字以上150字以下であること。 ②2段落構成とし、前段に「感じたこと」について書かれ、後段に「グラフについての自分の考え」が書かれてあること。 ③誤字・脱字・仮名書き・句読点の有無などについては、文意が通る程度であれば許容する。

学習状況調査 中学校第2学年 社会 採点基準

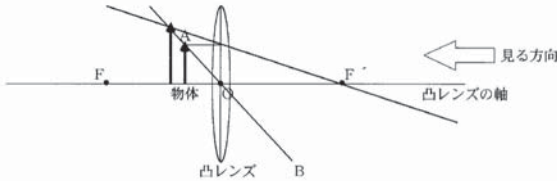
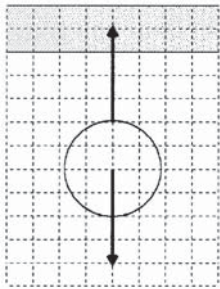
問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) 3.5 (km)	
	(2) イ	
2	(1) エ	
	(2) エ	
	(3) 南アメリカ大陸	「大陸」を省略してもよい
	(4) イ	
3	番号 ② ----- 県名 兵庫県	すべてできて正答とする。 県名は、ひらがな記述や誤字があっても正しい県名を書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) イ	
4	(1) ウ	
	(2) ① ウ ----- ② ア ----- ③ イ	すべてできて正答とする。
5	(1) エ	
	(2) ウ	
6	(1) ア	
	(2) ウ	
7	(1) ア	
	(2) 稲作	ひらがな記述や誤字があっても「稲作」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。「稲」、「米」も可。
8	(1) 娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇にたてた。	ひらがな記述や誤字があっても同義であれば正答とする。
	(2) 藤原道長	ひらがな記述や誤字があっても「藤原道長」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。「道長」も可。
	(3) エ	
9	(1) ウ	
	(2) 邪馬台国	ひらがな記述や誤字があっても「邪馬台国」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(3) エ	
	(4) ウ	
10	(1) イ	
	(2) ウ	
11	(1) ア	
	(2) イ	
	(3) 番号 ② ----- 語句 長崎	すべてできて正答とする。 語句は「平戸」「出島」「長崎の出島」でも可。ひらがなも可。
	(4) エ	

学習状況調査 中学校第2学年 数学 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	-0.2	
2	(1) -17	
	(2) $\frac{1}{12}$	
3	(1) $9x^2y$	
	(2) -11	
	(3) $y = -\frac{5}{2}x + 5$, $y = \frac{-5x + 10}{2}$	項の順番は逆でもよい。
4	(1) $x = 7$	
	(2) $x = 1$, $y = -3$	x , y の両方ができて正答とする。
5	(1) チーズケーキ1個の値段	「チーズケーキの値段」でも正答とする。「チーズケーキ」または「値段」だけでは誤答とする。
	(2) $6(x + 50) + 4x = 2600$	これと同値な方程式であればすべて正答とする。
6	(1) 11の倍数	
	(2) $\begin{aligned} \text{それらの和は, } & (10x + y) + (10y + x) \\ & = 10x + y + 10y + x \\ & = 11x + 11y \\ & = 11(x + y) \end{aligned}$ $x + y$ は整数だから, $11(x + y)$ は11の倍数である。	<ul style="list-style-type: none"> ・「$11x + 11y$」, 「$x + y$は整数だから」の記述がなくても正答とする。 ・「$11(x + y)$だから11の倍数である」という記述でも正答とする。 ・「$11x + 11y$だから11の倍数である」というだけの記述は誤答とする。
7	エ	
8	(1) A (0 , 4) , B (5 , -3)	A , Bの両方ができて正答とする。
	(2) 	<p>原点と(2, 1), または, 原点と(-2, -1)のいずれかを通り, 第I・第III象限に達していれば, 正答とする。</p> <p>(4, 2), (-4, -2)を使ってもよい。</p> <p>上記のようにかこうとする意図が読みとれれば正答とする。</p>

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
9	イ 理由 ① x を 2 倍, 3 倍…すると, y は $1/2$ 倍, $1/3$ 倍…となる。 ② $xy = 30$ (一定) である。 ③ $y = \frac{30}{x}$ の式で表せる。 ④ グラフをかくと, 双曲線になる。	イと答えることができ, 理由が①~④のどれかであれば正答とする。
10	(1) $y = 5x$	
	(2) 15ℓ	
11		フリーハンドでも正答とする。
12	点Bを中心として, ①と等しい半径の円 点Bを中心として, 半径が等しい円	点Bが中心であることと半径が等しいことを記述しようとしていれば正答とする。
13	辺DE (ED), 辺EF (FE), 辺BE (EB)のうち2つ書いていけばよい。	2つできて正答とする。
14	ウ 理由 〈言葉で説明している場合〉 ・BDとCFは同じ大きさの正方形の対角線だから。 ・立方体の面は, 同じ大きさの正方形だから。 〈図をかいて説明している場合〉 ・立方体の展開図の中に, 2本の対角線をかいて, 長さが等しいことを示している。 ・2つの正方形をかいて, それぞれの対角線の長さが等しいことを示している。 〈その他〉 ・立方体を転がすと2つの線分の位置が重なるから。	ウと答えることができ, さらに理由ができていれば正答とする。 「立方体だから」という理由だけでは誤答とする。
15	$18\pi \text{ cm}^3$	π がないものは誤答とする。
16	$100\pi \text{ cm}^2$	π がないものは誤答とする。

学習状況調査 中学校第2学年 理科 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) 酸 素：A 発生方法：ウ	両方できて正解とする。
	(2) エ	
	(3) ア	
2	(1) エ → ア → ウ → イ	すべてできて正解とする。
	(2) 蒸 留	ひらがな，カタカナ可。
	(3) 記号：A 沸点（沸騰する温度）のちがいが	同意文は正解とする。 両方できて正解とする。
3	(1) ア	
	(2) ア，エ	
	(3) ウ	
4	(1) 二酸化炭素	同意文は正解とする。
	(2) 若い葉が光合成を行い，二酸化炭素が使われたから	
	(3) 蒸 散	
5	(1) 	物体から軸に対して平行にでた光は，レンズを通過後，F'（焦点）を通る。物体から出てレンズの中心を通った光はそのまま直進する。上記の2つの直線が，物体の後ろで交わっていること。（矢印のところで止まっても可）できた像は，矢印でかかれていれば可。
	(2) ウ	
	(3) イ	
6	(1) 	物体（球）の中心から，真下にメモリ4つ分矢印がかかれていれば正解とする。少しのずれは可。
	(2) ① ウ ② ウ	
7	(1) ア	同意文は正解とする。
	(2) 凝灰岩の層があるから	
	(3) 示準化石	
8	(1) 初期微動	同意文は正解とする。
	(2) B地点の方がA地点より初期微動（小さなゆれ）が長く続いているから	
	(3) ウ	
9	(1) ① ウ ② 動かない	同意文は正解とする。
	(2) ① 1.5 V ② 5 Ω	
10	(1) ① エ ② イ	
	(2) ③	
11	(1) ア	Eの文では，卵をあたためるも可。同意文は正解とする。
	(2) Aは子ども（卵）を産みっぱなしで，Eは親が子どもにエサを与えて育てる。	
12	(1) ① 加 熱（熱する）	同意は正解とする。
	(1) ② I エ III イ	両方できて正解とする。
	(1) ③ だ液にはデンプンを糖に変えるはたらきがある。	同意文は正解とする。
	(2) ① 肺 胞	(表面積が広がる) は書いていなくても正解とする。酸素と二酸化炭素の交換を効率よく行うことができる。同意文は正解とする。
(2) ② (表面積が広くなり) 酸素と二酸化炭素の交換		

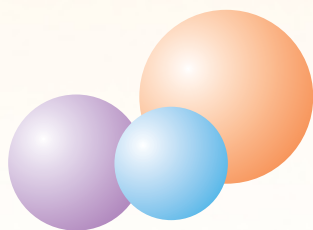
学習状況調査 中学校第2学年 英語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) イ	
	(2) エ	
	(3) ア	
2	(1) ア	
	(2) エ	
	(3) ウ	
	(4) エ	
3	イ	
4	(1) ウ	
	(2) ウ	
	(3) エ	
5	(1) イ	
	(2) ア	
6	(1) ウ	
	(2) ウ	
7	(1) I read books <u>in the library</u>	完全解答のみ正答とする。下線部は文頭でも可とする。
	(2) Where did he live ?	完全解答のみ正答とする。
8	(1) ① エ	
	② ア	
	(2) ウ	
9	(1) (What) (is) (that) ?	完全解答のみ正答とする。
	(2) (How) (many) (CDs) (do) (you) (have) ?	完全解答のみ正答とする。
	(3) (Don' t) (use) (Japanese)	完全解答のみ正答とする。useはspeakでも可とする。
10	(例) He is (comes) from Yamagata. He has a (one) wife and a (one) boy. He can play the guitar. He plays the guitar (very well) . He likes (playing, to play) tennis. He likes (reading, to read) books. He <u>went to</u> (visited) the USA (America) last year.	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3文全部できて正答とする。 ・ 主語がMr Yamadaは正答とする。 ・ つづり字, 符号, 大文字, 小文字などの表記上の誤りは, 1か所まで認める。 ・ 会話の成立に支障をきたすような誤りのないものを正答とする。(時制の間違い及び三単現のs抜けは誤答とする。)

平成19年度 学習状況調査実施報告書

平成19年12月21日 発行

発行者 青森県教育庁義務教育課
青森県青森市新町2丁目3番1号
電話番号 017-734-9895
FAX番号 017-734-8274



この用紙は、再生紙を使用しています。
(古紙配合率70%以上、白色度70%以下)